

こころ、はずむ、おいしさ。

エバラ

流通専門誌
ダイヤモンド・チェーンストア
タイアップ企画

鍋

nabe display contest

2023 第13回

実施期間:2023年9月5日(火)~11月10日(金)

エバラ ディスプレイコンテスト! 結果発表

ボリューム陳列コース 〈特設売場 (催事・エンド)〉

最優秀賞 賞金30万円

株式会社 PLANT PLANT-6 瑞穂店様 (岐阜県)

多種多様な商品アイテムを大量にラインアップした迫力の陳列と、オリジナル作成の「プッチとくん」POPが来店客の目を奪います。さらに、大型ボードで「プッチと鍋は『お助け常備調味料』『忙しくても、美味しい料理を作りたい』そんな想いに寄り添います。」と、いろいろな料理に活用できることも訴求。客動線に合わせた多箇所展開も実施するなど、視認率や購入アップを促進する売場展開です。



株式会社PLANT PLANT-6 瑞穂店
食品副店長 齋藤和明(左)
販促担当 山本美紀(右)

アレンジレシピのPOPも売場に設置しました。

今回は、より目立つように多種多様なアイテムをできる限りの陳列量で、迫力の売場をつくりました。さらに、大型トップボードとともにオリジナル作成の「プッチとくん」POPも設置し、エバラが人気ブランドであり、売れていることを訴求するとともに、アイキャッチとしても採用しました。その効果もあり、立ち寄り率の高い売場になりました。

さらに、客動線を考慮した多箇所販売も実施しました。青果売場や精肉売場に通じる動線を考慮して設置した売場も、大量の陳列を行うことでクロス販売効果を発揮しています。

瑞穂店は、同社の中でも大型店舗であり、売場づくりの見本となる店舗です。ここ数年、コンテストの受賞が増えており、それが刺激となり、他店の受賞も増えています。今回も多くの店が受賞させていただきました。

各店舗が切磋琢磨し、お客さまに喜ばれ、高い評価を受けることができる売場づくりを実践していきたいと考えています。

最優秀賞様 インタビュー

PLANT-6 瑞穂店 食品副店長 齋藤 和明様

この度は、最優秀賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。スタッフはもちろんですが、エバラ食品さんの協力も大きかったと感謝しております。

エバラ食品さんは、焼肉のたれや鍋調味料など人気商品が多いので、参加しやすいコンテストです。コンテスト参加によって、売上アップが望めるのも参加理由になっています。

季節的にも鍋商材は売れる時期であり、その中で「プッチと鍋シリーズ」をはじめ、エバ

ラさんの鍋調味料はよく売れます。また、今回アピールしたように、さまざまな料理の調味料として活用できることは、大きなポイントだったと思います。

そこで、大型ボードで「プッチと鍋は『お助け常備調味料』『忙しくても、美味しい料理を作りたい』そんな想いに寄り添います。」と、いろいろな料理に活用できることもアピールしました。時短・簡便でおいしい料理が作れることは、商品アピールとして効果的です。

ごあいさつ

この度は、「第13回 エバラ鍋ディスプレイコンテスト」にご応募いただき、誠にありがとうございました。弊社並びにダイヤモンド・リテイルメディアとの共同選考の上、厳正なる審査をさせていただきました。「ボリューム陳列コース」「クロス展開コース」「チェーンストアコース」各コースの最優秀賞、優秀賞、エバラ賞を選出いたしましたので、ここに発表、掲載させていただきます。

ご参加いただきました販売店様のご努力に敬意を表すとともに、当コンテストの趣旨をご理解いただき、今後とも弊社製品の拡売に、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

エバラ食品工業株式会社

優秀賞 賞金20万円



株式会社 PLANT PLANT-3 津幡店様 (石川県)

「何でも使える! 大体作れる!」と「プッチと鍋」シリーズを活用するアレンジレシピをアピール。手軽なおいしさ提案と、多彩な鍋物調味料の迫力陳列によって注目度の高い売場になっています。



株式会社 PLANT 高島店様 (滋賀県)

「プッチと鍋は10種類。組み合わせは45種類!!」と「プッチと鍋」を活用する鍋つゆアレンジを訴求する売場。一捻りのある提案は、来店客の興味を喚起し、立ち寄り率と購買意欲を高めています。

エバラ賞
賞金10万円



株式会社ホクノー ホクノー中央店様 (北海道)



株式会社タカラ・エムシー フードマーケットマム小笠店様 (静岡県)



株式会社スピコーポレーション シビコ生鮮市場店様 (愛知県)



株式会社フィールコーポレーション エクボ梅坪店様 (愛知県)



株式会社フジ フジグラン緑井店様 (広島県)

フライパンで焼肉鍋価値訴求賞

5万円 1店舗様

株式会社ラルズ スーパーアークス星置店様 (北海道)

クロス展開コース〈多箇所・生鮮関連・デジタル販促〉

最優秀賞 賞金20万円

株式会社 PLANT PLANT 黒部店様 (富山県)

青果売場につながる一番目立つスペースで、ボリュームたっぷりの迫力の陳列を展開。「鍋の季節到来!今年のは何でも使えるプチッと鍋にお任せ」とアピールし、多彩なアイテムとアレンジレシピを紹介しています。さらに、精肉売場や鮮魚売場、チルド麺売場などの多箇所、クロスMDを実施。それぞれの場所で、レシピPOPを設置し、興味喚起から購入につながるアイデアがある売場展開です。



最優秀賞様
インタビュー

商品本部
グロスリー部 バイヤー
中園 昭幸様

前回の焼肉のコンテストでは優秀賞でした。うれしさ半分、悔しさ半分だったので、最優秀賞を受賞でき、うれしいです。



株式会社PLANT商品本部 グロスリー部 バイヤー 中園 昭幸(左)
エバラ食品工業株式会社 名古屋支店 北陸営業所 國重 真輝(右)

今回は、ボリュームコース受賞もねらえる陳列量とクロスMDとの相性もいい「プチッと鍋」シリーズなので、青果や精肉売場でメニュー提案を徹底。その結果、売上増になりました。

優秀賞 賞金10万円

株式会社マルサンシステム 生鮮市場八幡店様(埼玉県)



「推しの鍋」「今夜はどっち?」と多彩な商品ラインアップとともに、好みによって選べる楽しさを訴求しています。それを受けられるように、青果売場や精肉売場、卵売場での関連販売を展開。飽きのこない鍋料理のバリエーション訴求が効果的です。

株式会社 PLANT PLANT-3 福知山店様(京都府)



店舗入口やセルフレジのそばでの売場展開で注目度をアップ。チルド食品売場の麺コーナーでは「プチッと鍋」を活用したラーメンなどのアレンジメニューを紹介。鮮魚売場では「魚との相性抜群」とアピールするアイデアがある多箇所展開です。

エバラ賞 賞金5万円



株式会社ホクノ
ちびホク厚別5条店様
(北海道)



有限会社マルマンストア
椎名町店様
(東京都)



スーパーサンシ株式会社
桑名店様
(三重県)



株式会社武吉
ショッピングプラザたけよし店様
(奈良県)



株式会社エスマート
湖山店様
(鳥取県)

チェーンストアコース〈特設売場(催事・エンド・生鮮)〉(10店舗以上の応募。または、10店舗に満たない企業様は全店での参加)

最優秀賞 賞金20万円

スーパーサンシ株式会社様 (三重県)

全13店舗で参加したスーパーサンシは、同社キャラクターの「サンちゃん」と「シーちゃん」とともに、「今夜は何鍋?」を全店のテーマとして売場づくりを行いました。店舗入口付近での売場展開は、視認効果を高めるとともに、メニューとして鍋を提案できる効果を考えたこと。その上で、各店舗の事情に合わせたスペースとアプローチで、独自に工夫をこらした売場づくりを行っています。



日永カヨー店様(三重県)



いくわ店様(三重県)

最優秀賞様
インタビュー

グロスリー部
グロスリー課 課長
谷口 徳彦様



スーパーサンシ株式会社
グロスリー部 グロスリー課 課長 谷口 徳彦(右)
グロスリー部 グロスリー課 一般食品担当 チーフ 安藤 恵(左)

数年前からエバラさんのコンテストに参加していました。昨年は優秀賞でしたので、今度こそはとの思いで挑戦し、最優秀賞を受賞できました。本当にうれしいです。ありがとうございました。

全店の統一テーマとして「今夜は何鍋?」を掲げて売場づくりを行いました。その訴求力を高めるために、売場の展開場所も店舗入口付近に限定しました。

その理由は、メニューに悩んでいた、決めずに来店されるお客さまが多いことから、「今夜、鍋はいかがですか」と提案し、買物をスムーズに行ってもらうためです。エ

バラさんの鍋調味料は、さまざまな味のラインアップが揃っており、ご家庭の好みによって選びやすいことから、提案しやすさが魅力になっています。定番売場だけでは陳列しきれないアイテムを紹介できるのも、コンテストでの売場づくりのメリットです。

多種多彩なアイテムを陳列できることから、いつもと違う鍋にしようと2~3アイテムを購入されるお客さまも多く、買上げ点数アップにもなっています。

また、使いやすいポーションタイプの「プチッと鍋」シリーズを調味料として使用するアレンジ料理や「すき焼のたれ」を使用した肉じゃがづくりなど、幅広く活用できる汎用性をアピールすることで、売上アップに結びつける取り組みも展開しました。昨年は、野菜の高騰などがあり、鍋以外のアレンジ料理提案が効果を発揮しました。

また、各店が陳列技法を駆使して、限られたスペースにおいても視認効果が高い陳列を実施しました。ひな壇陳列にフロア什器を組み合わせた、変化や動きを感じられるようなディスプレイによって、注目度をアップさせる工夫を組み込んでいます。

もちろん、お客さまにとって商品が見やすく、手に取りやすいということを重視した

売場づくりです。

当社は、生鮮に強いスーパーマーケットであり、お客さまにもその点は認められ、期待いただいております。そのようなことから、エバラ食品さんとは協力しやすいと思っています。今回の鍋調味料はもちろん、焼肉のたれなど、生鮮品との関連販売が実施しやすい商品が魅力です。また、ブランド力があることで、安心して取り組みます。

実際に、ディスプレイコンテストの実施後に「あの鍋調味料がおいしかったのですが、どこに置いてありますか?」や「あの調味料が欲しい」といった声をお客さまからいただいています。価格訴求ではなく、商品価値や特徴をお客さまに伝える重要性を再確認できるのも大陳ならではの強みです。

当社の顧客は、シニア層が中心ですが、今後はファミリー層など若い方々を取り込んでいくことも運営上のポイントになっています。そこで、最近ではアプリを活用した販促活動や顧客獲得を行っています。さらなる充実を図りながら、幅広い顧客層の獲得を目指していきます。

その基本となる買物が楽しくできる売場づくりのためにコンテストに参加し、2年連続の最優秀賞に挑戦したいと思っています。

優秀賞 賞金10万円

株式会社山信商店様（愛知県）



四郷店様（愛知県）



矢作店様（愛知県）

株式会社野嵩商会様（沖縄県）



安慶名店様（沖縄県）



前島店様（沖縄県）

エバラ賞 賞金5万円

株式会社リオン・ドール
コーポレーション様
（福島県）



門田店様（福島県）

株式会社マルエー様
（石川県）



根上店様（石川県）

株式会社フィール
コーポレーション様
（愛知県）



アスカ店様（愛知県）

株式会社サンマート様
（鳥取県）



岩倉店様（鳥取県）

株式会社 JA おきなわ
A コープ様
（沖縄県）



アール大里店様（沖縄県）



高根沢店様（栃木県）



寺井店様（石川県）



有松ジャンボリー店様（愛知県）



北園店様（鳥取県）



首里石嶺店様（沖縄県）

対象商品

※鍋商品全品が対象です。



審査員&審査風景

エバラ食品工業株式会社

- | | |
|-----------------------|------------|
| 代表取締役社長 | 森村 剛士（前列中） |
| 取締役 営業部門担当 | 近藤 康弘（前列右） |
| 取締役 クリエイティブ部門及び製造部門担当 | 今田 勝久（後列中） |
| 執行役員 営業本部長 | 二條 達也（後列左） |
| 執行役員 クリエイティブ本部長 | 丹羽 真介（後列右） |

株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア

- | | |
|---------|------------|
| 代表取締役社長 | 平井 俊之（前列左） |
|---------|------------|

